インフルエンザ予防接種予診票

任意接種用

時

分

*接種希望の方へ:太ワク内にご記入下さい。 *お子さんの場合には、健康状態をよく把握している保護者がご記入下さい。 診察前の体温							度	分
住所	斤			TEL()			_	
(フリガナ) 受ける人の氏名)	男		明治 ^令 大正		年	月	日生
(保護者の氏名)		· 女		ス止 昭和 平成		+	炭	
				答	欄		, 成	カ月) 医師記入欄
1. 今日受ける予防接種について説明文(裏 読んで理解しましたか。	面)を いいえ	Щ	•		17末3	は	۲۸	
2. 今日受けるインフルエンザ予防接種は今シ 1回目ですか。	ーズン いいえ(前回の接種)回目 月		日)	は	Ŋ	
3. 今日、体に具合の悪いところがあります:					<u> </u>	な	6.7	
4. 現在、何かの病気で医師にかかっていま		ある 具体的に() はい 病名()					っえ	
・その場合、治療(投薬など)を受けています;							_	
・その病気の主治医には、 今日の予防接種を受けてもよいと言われまし		- <u>-</u>						
5. 最近1ヵ月以内に病気にかかりましたか。	はい 病名	()	717	1え	
6. 今までに特別な病気(心臓血管系・腎臓・ 血液疾患、免疫不全症、その他の病気)にた 医師の診察を受けていますか。)	V2V	ゝえ	
7. これまで間質性肺炎や気管支喘息等の呼吸 疾患と診断され、現在、治療中ですか。	吸器系 はい((現在治療 ^に)年(お療して	いない)月頃	V2V	ゝえ	
8. 今までにけいれん(ひきつけ)を起こした ありますか。	ことが ある(最後は(,	回ぐら)年(Λ ,)月頃	な	Ŋ	
9. 薬や食品(鶏卵、鶏肉など)で皮膚に発し じんましんがでたり、体の具合が悪くな とがありますか。		品の	名前)	な	Λz	
10. 近親者に先天性免疫不全と診断された方がい	ますか。はい					りい	ゝえ	
11. 1ヵ月以内に家族や周囲で麻しん、風しん おたふくかぜなどにかかった方がいます;								
12. 1ヵ月以内に予防接種を受けましたか。	はい予防	はい 予防接種名()					え	
13. これまでに予防接種を受けて具合が悪くことがありますか。	なった ある 予防	ある 予防接種名・症状 ()					γ <i>γ</i>	
14. (女性の方に)現在妊娠していますか。	はい	はい						
15. (接種を受けられる方がお子さんの場合) 分娩時、出生時、乳幼児健診などで異常がありま	ある にしたか。 具体的に (I -					ζì	
16. その他、健康状態のことで医師に伝えておことがあれば、具体的に書いて下さい。	きたい							,
医師の記入欄:以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は(可能・見合わせる) 医師の署名又は記名押印本人(もしくは保護者)に対して、予防接種の効果、副反応及び医薬品医療機器総合機構法に基づく救済について、説明した。 砂川 佳 昭								
医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や 重篤な副反応の可能性などについて理解した 接種を希望しますか。		本人の署名(もしくは保護者の署名)						
(接種を希望します・接種を希望しません		(※自署できない者は代筆者が署名し、 代筆者氏名及び被接種者との続柄を記載。続柄)						
使用ワクチン名	用法・用量		実 施	場所	医鼠	j 名·	、接 種	日時
インフルエンザHAワクチン Lot. No. 皮下		実力	施場所	. 静	間市奏	を区す	一宮町	103 - 1
□化血研	5mL (3歳以上)	医	師 名		なかす 砂	フし と 川	生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生	リニック 昭
□ デンカ生研 □ デンカー □ 0.	J111L (3 成火上)	接種	重日時			年	生	

カルテNo.

□ 0.25mL(6ヵ月以上3歳未満)

インフルエンザワクチンの接種について

インフルエンザの予防接種を実施するに当たって、受けられる方の健康状態をよく把握する必要があります。そのため、表面の予診票に出来るだけ詳しくご記入下さい。お子さんの場合には、健康 状態をよく把握している保護者がご記入下さい。

[ワクチンの効果と副反応]

予防接種により、インフルエンザの発病を阻止したり、インフルエンザによる合併症や死亡などを予防することが期待されます。

一方、副反応は一般的に軽微です。注射部位が赤くなる、腫れる、硬くなる、熱をもつ、痛くなる、 しびれることがありますが通常は2~3日で消失します。発熱、悪寒、頭痛、倦怠感、一過性の意識 消失、めまい、リンパ節腫脹、嘔吐・嘔気、腹痛、下痢、食欲減退、関節痛、筋肉痛なども起こるこ とがありますが通常は、2~3日で消失します。過敏症として、発しん、じんましん、湿しん、紅斑、 多形紅斑、かゆみなども起こります。その他に、顔面神経麻痺などの麻痺、末梢性ニューロパチー、 ぶどう膜炎があらわれることがあります。強い卵アレルギーのある方は、重篤な副反応を生じる可能 性がありますので必ず医師に申し出て下さい。非常にまれですが、次のような副反応が起こることが あります。(1)ショック、アナフィラキシー様症状(じんましん、呼吸困難など)、(2)急性散在性脳脊 髄炎(接種後数日から2週間以内の発熱、頭痛、けいれん、運動障害、意識障害など)、(3)ギラン・ バレー症候群(両手足のしびれ、歩行障害など)、(4)けいれん(熱性けいれんを含む)、(5)肝機能障害、 黄疸、(6)喘息発作、(7)血小板減少性紫斑病、血小板減少、(8)血管炎(アレルギー性紫斑病、アレル ギー性肉芽腫性血管炎、白血球破砕性血管炎等)、(9)間質性肺炎、(10)脳炎・脳症、脊髄炎、(11)皮 膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)、このような症状が認められたり、疑われた場合は、すぐ に医師に申し出て下さい。なお、健康被害(入院が必要な程度の疾病や障害など)が生じた場合につ いては、健康被害を受けた人又は家族が独立行政法人 医薬品医療機器総合機構法に基づいて救済手 続きを行うことになります。

[予防接種を受けることができない人]

- 1. 明らかに発熱のある人(37.5℃以上の人)
- 2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- 3. 過去にインフルエンザワクチンの接種を受けて、アナフィラキシーを起こしたことがある人なお、他の医薬品投与を受けてアナフィラキシーを起こした人は、接種を受ける前に医師にその旨を伝えて判断を仰いで下さい。
- 4. その他、医師が予防接種を受けることが不適当と判断した人

[予防接種を受けるに際し、医師とよく相談しなければならない人]

- 1. 心臓病、腎臓病、肝臓病や血液の病気などの人
- 2. 発育が遅く、医師、保健師の指導を受けている人
- 3. かぜなどのひきはじめと思われる人
- 4. 予防接種を受けたときに、2日以内に発熱のみられた人及び発しん、じんましんなどのアレルギーを疑う異常がみられた人
- 5. 薬の投与又は食事(鶏卵、鶏肉など)で皮膚に発しんがでたり、体に異常をきたしたことのある人
- 6. 今までにけいれん(ひきつけ)を起こしたことがある人
- 7. 過去に本人や近親者で検査によって免疫状態の異常を指摘されたことのある人
- 8. 妊娠している人
- 9. 間質性肺炎、気管支喘息などの呼吸器系疾患のある人

[ワクチン接種後の注意]

- 1. インフルエンザワクチンを受けたあと30分間は、急な副反応が起きることがあります。医療機関にいるなどして、様子を観察し、医師とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。
- 2. 接種部位は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすることはやめましょう。
- 3.接種当日はいつも通りの生活をしましょう。激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。
- 4. 万一、高熱やけいれん等の異常な症状がでた場合は、速やかに医師の診察を受けて下さい。

あなたの	り接種予定日	医療機関名
月 日()です	
当日は受付に	時 分頃 おこし下さい	